

DX時代の要件定義演習

演習を通じて、価値/要求から業務設計を経てシステム化の要件を決めていくシステムティックな要件定義を実践できます。

新たな変革や変化を伴うDX時代の要求を、高い精度で網羅的にシステム要件に反映する手法を学ぶことができます。



※テキストは、[「RDRA2.0 ハンドブック」](#)を使用予定

コース詳細	
研修講座コード	MD002
受講料	¥ 51,700
開催予定	2日間(12時間) 2025-01-16 (木) ～ 2025-01-17 (金)
開講時間	9:30～16:30 （お昼休み 基本12：00から13：00まで）
前提知識	システム開発の経験がありシステム開発の一般的な用語を理解している方
対象者	実践的な要件定義の手法を学びたい方 DXのように業務変革に伴う新たな価値を、要件に落とし込む手法を知りたい方
到達目標	ビジネス価値をもたらす要求を、精度よく網羅的にシステム化要件に落とし込む手法を習得する。
講師	(株)シナジークエスト
備考	
研修内容	<1日目> 演習題材の説明 ビジネスコンセプト、ステークホルダ 要求の分析、データモデル ビジネスプロセス、相互作用モデル 網羅性の確認 <2日目> インターフェ이스の確認と実現性の検証 機能とデータとの整合性を検証する 非機能要求について ビジネス要求の変化への対応 ※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課
営業時間: 平日 9:00～17:00
お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>
電話：（０１１）８１６－９７００